

世界へ、そして未来へ 神奈川大学

- ### 神奈川大学の歩み
- 1928(昭和3)年 米田吉雄が「横浜学校」を創設(旧横浜市中区横浜町、現横浜市中区磯子区磯子町に移転)
 - 1929(昭和4)年 専門学校により「横浜専門学校」設立
 - 1930(昭和5)年 内閣府に申請、横浜キャンパス開設(5月1日、創立記念日)
 - 1933(昭和8)年 「給費生制度」創設、全国主要都市で給費生制度を定立
 - 1949(昭和24)年 学制改革により「神奈川大学」設置
 - 1950(昭和25)年 神奈川大学横浜キャンパスを移転
 - 1957(昭和32)年 神奈川大学附属中学校・高等学校開設
 - 1965(昭和40)年 横浜キャンパス開設
 - 1980(昭和55)年 横浜キャンパス開設(2001年に湘南ひらつかキャンパスに名称変更)
 - 1998(平成10)年 横浜キャンパス再開発計画開始(2002年度完了)
 - 2002(平成14)年 神奈川大学短期大学部設立
 - 2004(平成16)年 専門職大学法制定(文科・法科大学院・看護学部・国際学部)
 - 2006(平成18)年 創立80周年、100周年記念事業開始
 - 2019(平成30)年 創立90周年

Keyword

国際日本学部(2020年度開校目標)

みなとみらいキャンパスは「国際・日本」を融合した「国際・創造・交流」キャンパス。そのコンセプトを具現化する新学部が「国際日本学部」だ。多文化共生や国際化を推進する「国際文化学部」に、日本から文化を学ぶ「日本文化学部」、歴史・民俗から文化を学ぶ「歴史民俗学部」の3学部が設置される予定。日本が育んできた価値観や文化を継承し、地域・世界に発信する能力を身につける人材を養成する。



街と大学をつなぐみなとみらいキャンパス(横浜イメージ)

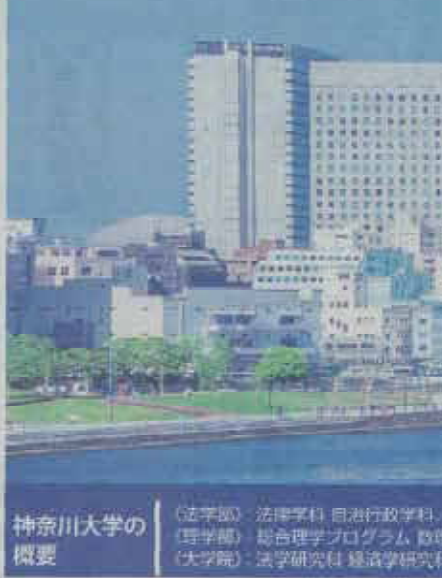
給費生制度

1933年より実施している神奈川大学独自の「給費生制度」は、単に経済支援のためだけでなく、広く全国から優秀な人材を募り、その才能の育成を目的とした奨学金制度。特徴●返還不要の奨学金を4年間で最大800万円給付●センター試験前・後各1回●2種類の合格(給費生合格と一般入試合格)●全20会場で受験可能

【出願期間】11月28日(水)～12月6日(水)
【試験日】12月23日(日・祝)

キャンパスは、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

「みなとみらい」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。



神奈川大学の概要



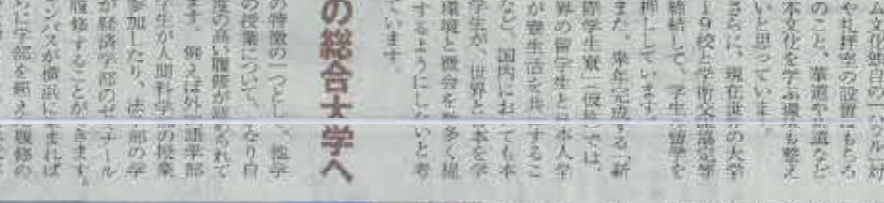
神奈川大学みなとみらいキャンパス(横浜イメージ)

YOKOHAMAの総合士へ

「YOKOHAMA」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

新しい社会の中核となる

「新しい社会の中核となる」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。



マップホール(横浜キャンパス)にて

新しい社会の中核となる

「新しい社会の中核となる」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

キャンパスは、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

「みなとみらい」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。



神奈川大学の概要

神奈川大学創立90周年企画 理事長×学長 神大を語る

開かれた「知の拠点」。今、そして未来へ



神奈川大学 兼子 良夫学長

「みなとみらい」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。



「まちのよう」な学生寮をコンセプトとする新国際学生寮(横浜イメージ)

新しい社会の中核となる

「新しい社会の中核となる」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

キャンパスは、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

「みなとみらい」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。



神奈川大学の概要

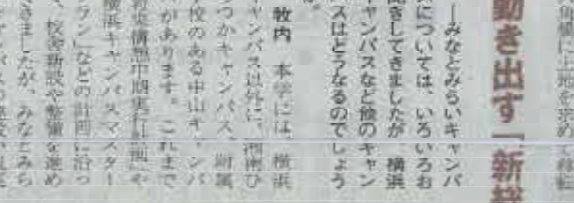
地域に貢献し、グローバル社会に向けた人材育成を目指す

開かれた「知の拠点」。今、そして未来へ



神奈川大学 兼子 良夫学長

「みなとみらい」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。



「まちのよう」な学生寮をコンセプトとする新国際学生寮(横浜イメージ)

新しい社会の中核となる

「新しい社会の中核となる」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

キャンパスは、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

「みなとみらい」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

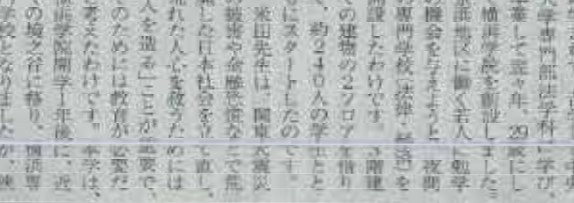


神奈川大学の概要



神奈川大学 兼子 良夫学長

「みなとみらい」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。



「まちのよう」な学生寮をコンセプトとする新国際学生寮(横浜イメージ)

新しい社会の中核となる

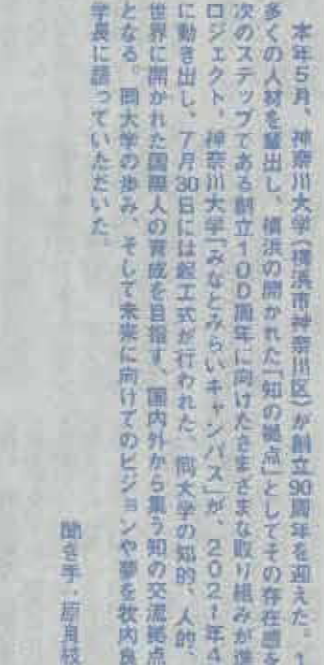
「新しい社会の中核となる」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

キャンパスは、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

「みなとみらい」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

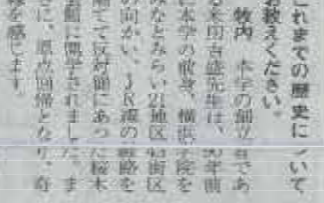


神奈川大学の概要



神奈川大学 兼子 良夫学長

「みなとみらい」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。



「まちのよう」な学生寮をコンセプトとする新国際学生寮(横浜イメージ)

新しい社会の中核となる

「新しい社会の中核となる」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

キャンパスは、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。

「みなとみらい」は、緑豊かな環境と最先端設備を備えるシステムで、経済的負担を軽減する人間中心の社会。



神奈川大学の概要